

令和5年度第1回広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 議事要旨

1 日時

令和5年4月27日（木） 午後3時～午後4時

2 場所

広島市役所本庁舎14階第7会議室

3 出席委員

伊藤 圭子（会長）、佐々木 緑（副会長）、加藤 和行、古森 公人、高田 義典、滝島 繁樹
鉄村 忠基、西村 千賀子、林 千秋、原田 佳子、吉川 成美（以上11名）

4 次第

- (1) 開会
- (2) 委員の紹介
- (3) 審議会名称等の変更に係る説明
- (4) 議事
議題 広島市食品ロス削減推進部会の設置について
報告 本市の減量化・資源化等の取組について
- (5) 閉会

5 公開・非公開の別

公開

6 傍聴人の人数

2名

7 会議資料

〈会議関係〉

- 令和5年度第1回広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 配席表
- 広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会 委員名簿
- （資料）広島市食品ロス削減推進条例の施行に伴う条例・規則等の改正について

〈議事関係〉

- （議題）広島市食品ロス削減推進部会の設置について
- （別添1）広島市食品ロス削減推進部会 委員名簿（案）
- （別添2）広島市食品ロス削減推進部会運営要領（案）
- （報告）本市の減量化・資源化等の取組について

〈参考資料〉

- （参考1）広島市附属機関設置条例（抜粋）
- （参考2）広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会規則（抜粋）
- （参考3）広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会の公開に関する取扱要領
- （参考4）広島市食品ロス削減推進条例

8 議事要旨

発言者	発言要旨
司会	<ul style="list-style-type: none"> 審議会の名称等が変更されたことについて事務局から説明いたします。
	【(資料) 広島市食品ロス削減推進条例の施行に伴う条例・規則等の改正についてを説明】
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> 本日の議事は議題が1件、報告が1件である。事務局から説明をお願いします。
環境政策課長	【(議題) 広島市食品ロス削減推進部会の設置についてを説明】
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> 議題の説明について、御意見、御質問等があれば承りたい。
吉川委員	<ul style="list-style-type: none"> 広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画は何年計画なのか。また、見直し等を行うのか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> 広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画は10年計画であり、令和6年度末までの計画である。 9月頃開催予定の部会においては、広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の食品ロス削減の部分について方向性等を審議いただきたいと考えている。 11月の審議会においてはその審議内容も含めた計画全体の審議をしていただきたいと考えている。
吉川委員	<ul style="list-style-type: none"> 具体的な数値目標などを定めるわけではなく、大きな流れのようなものを決めるということか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> 今年度に御審議いただく内容はどのような改定をしていくのかという審議になる。 具体的な内容は今年度御審議いただいた方向性に沿って、令和6年度に御審議いただくことになる。
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> 他にご質問はありませんか。 ないようでしたら、「広島市食品ロス削減推進部会の設置について」皆様にお諮りします。 本審議会の規則の第8条により、本審議会に広島市食品ロス削減推進部会を設置し、食品ロス削減の推進に関する事項を調査審議することについて御異議はありませんか。
各委員	(異議なし)
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> 異議なしということですので、広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会において「広島市食品ロス削減推進部会」を設置し、食品ロス削減に関する事項を調査審議することとします。 また、本審議会の規則第8条の2により「部会に属すべき委員は、会長が指名することとなっているため、別添1のとおり皆様を部会の委員に指名します。 続いて事務局から報告について説明してください。
環境政策課長	【(報告) 本市の減量化・資源化等の取組についてを説明】
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> 報告の説明について、御意見、御質問等があれば承りたい。
吉川委員	<ul style="list-style-type: none"> 資料下部にラインの紹介とQRコードが設置してあるが、このQRコードを読み取ると広島市全体のページに移行するので、大型ごみの選択の場面に移行するような形で作成して頂けたら良いと思った。 リサイクルループについてリサイクルするものをどこに持って行ってどうなるのかが分からないので、手順のようなものが分かればよいと思った。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ライン等の件については、御意見のとおりだと思うのでそのような形で検討していきたい。 リサイクルループの話については、紙面の関係から概念的な内容となっているが、行動に結びついていけるような広報を検討したいと思う。

発言者	発言要旨
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報紙などを見て、この取組が良いと思った時、すぐに始められるような内容になっているとよい。
佐々木副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と市政に掲載するごみ減量に関する内容は年に1回なのか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年に1回である。市民と市政には様々な取組などが掲載されるため、基本的には同じような内容を年に何度も掲載することはない。そのため、効果的な時期を狙って掲載している。
佐々木副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 紙媒体の広報媒体に若い方は興味を示さなくなってきているので、広報媒体のデジタル化を充実させることが大事だと感じている。
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と市政は新聞折込に入るのか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞の折り込みに入る。
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新聞を取る人自体が少なくなっていること、若い方があまり紙の広報媒体を見ないということを考えると広報の仕方について、検討が必要かもしれない。
高田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 若い人のほとんどが新聞を取っていない。今回報告のあった「ごみ減量No.1のまち」が記載されたひろしま市民と市政をアパートの各戸に配るなどすると、ごみの管理が少しはやりやすくなるのではないかと思う。 ・ まとまった部数をいただくことは可能なのか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 色々な手法で広報紙の配布をしていると思うが、広報紙の配布の方法のことなので、広報課に確認する。
高田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみ処理機の補助金を広島市は出していないが、今後検討していただけるのか。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去に生ごみ処理機の補助制度があったが、現在は行っていない。今後の状況に関しては、補助制度を廃止したときの理由等を考慮して、現状把握をしたいと思う。
高田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみ処理機は生ごみの減量に大きく貢献し、つくった肥料等も使えるので、ぜひ補助制度の検討をお願いしたい。
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助制度は啓発の手法であり、市の施策を推進するために周知啓発を目的に行うものと考えため、その目的が一定程度達成された場合、補助制度を終わらせるのが通常と考える。そのあたりも含めて現状把握をしたいと思う。
加藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昔に経験したことではあるが、韓国は食べ残しなどを家畜のえさにしたりして、リユースしている。また、ホテルなどに置く歯ブラシなどの使い捨て製品を作ることも制限されていると聞いている。 ・ これも昔の話ではあるが、コンビニなどの小売店において、捨てるのが分かっているにもかかわらず仕入れなさいというようなことがあった。そのような方針の取組がいまだにあるとすれば食品ロス削減のためにも是正しなければならないと思う。
林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 女性会はコンポストで生ごみを処理していたことがあるが、コンポストを使用するにしても、できた肥料を家で処理できないので、市街地などは難しいと考える。 ・ その対策や解決ができれば、家庭での生ごみの減量も進むのではないかと思う。
鉄村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民と市政におけるごみ減量の特集記事が年1回の掲載とのことだが、項目が多く重要な事柄が分かりづらいため、年2、3回ほど掲載して、ごみの減量の意味やメリットなどを含め、特に重要な内容に絞って掲載したらよいのではないかと思う。
原田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者に対して分かりやすいごみの捨て方や、情報提供の仕方などを工夫していただきたい。
伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ この他、御意見・御質問等ないので、本日予定していた議事についてはこれで終了する。